



つくばみらいの

地域活動と聞いて、どんなことをイメージできますか？「町の清掃」、「近所のお年寄りの話し相手」など色々な種類がありますが、その一つに、「ボランティア」があります。市内にも様々な活動をしているグループが多数あり、ボランティア連絡協議会に加入しているグループの皆さんの活動を紹介します。

この協議会は、地域で活動するボランティアグループがお互いに連携し、心のふれあうまちづくりを目指し、充実したボランティア活動の推進を図ることを目的としています。協議会には24グループで、約530人の会員の方が所属しています。

気になる活動があれば、ぜひ一緒にやってみませんか？自分の住む地域が笑顔であふれると、あなたの人生がもっと楽しくなるかもしれませんよ。

お問い合わせは、各グループまたは、ボランティア市民活動センター（市社会福祉協議会谷和原支所）へのご連絡をお待ちしています。

ボランティア市民活動センター
☎25・2101

ボ

ラ

ン

ハートフル伊奈

◆設立時期 平成14年4月

◆会員数 9人

◆会の目的 特別養護老人ホームでの手伝いを通して地域に貢献する

◆活動実績 4グループに分かれ、毎週1グループがボランティア活動に参加。内容は入居者の衣類の繕いもの、洗濯物の折りたたみ、シーツ交換など

【会からのメッセージ】

主婦は結構忙しいものです。時間がやりくりしてボランティア活動に参加することで、自分の世界も広がり、地域貢献にもつながります。

また、介護は神経と体力を使う重労働です。若いスタッフの方たちが入居者に優しく語りかけながら、かいがいしく世話をしている姿に感動を覚えます。

いずれ我が身も誰かに世話になるわけで、手伝いできることが感謝です。圧倒される量の洗濯物の折りたたみ、仕分けから衣類の繕いもの、シーツ交換など、仕事は限りなく多くお役に立てることは幸いです。また、入居者やスタッフからのねぎ



とす者ま入所者ま入居者やスタッフからのねぎやりながら、衣類などを繕いコミュニケーションをとっています

問 ☎57・1330 小柳

らいや感謝の言葉に励まされま
す。先日は、古い布でお手玉を
作ったら、懐かしそうに楽しん
でくださいました。
ご一緒にやってみませんか！

テ

イ

ア

手話サークル「すずらん」

◆設立時期 平成7年11月

◆会員数 9人

◆会の目的 ・手話の学習・手話の啓蒙・聴覚障がい者とのコミュニケーションや交流を図る。

◆活動実績 ・小中学校での手話指導や聴覚障がい者との交流・ワークキャンプなど市の行事への参加協力

【会からのメッセージ】

こんにちは！手話サークル「すずらん」です。
私たちは、第1・3水曜日に例会を開いています。会の中では、手話指導に行くときの打合せや手話うたの練習、新しい手話を持ち寄って伝え合ったり、時には料理の話なども、手話での表現方法を考えながら行っています。

例会のときには、必ず手話を使うようにし、いつ聞こえない方が部屋に入ってきてても、みんなが何を話しているのかがすぐに分かるように、心がけています。

「二人でも多くの方々に、手話や聞こえない方々のことを理解していただきたい。」という



板橋小学校で行われた手話教室の様子

問 ☎25・2101 ボランティア市民活動センター

のが、私達の願いです。
ぜひ一度、サークルに遊びにいらしてください。